

〔第1章〕

世界を見つげに ― 発見の詩

木・ジョイス・キルマー	16
作品考・チェ・ファグク	19
『ギタンジャリ』第69歌・ラビンドラナート・タゴール	22
『歌章 Carnina』第1巻 第11歌・ホラティウス	24
動き・ジュール・シュベルヴィエル	26
アイスクリームの皇帝・ウオレス・ステイヴンズ	29
春の朝・ロバート・ブラウニング	36
わずれなぐさ・ウイルヘルム・アレント	38
そぞろあるき・アルチュール・ランボー	40
私の心は跳び上がる・ウィリアム・ワーズワス	43

〔第2章〕

どこまでも続く道を ― 人生の詩

無垢の予兆・ウィリアム・ブレイク	45
無題(朝がいつになく……)・エミリー・ディキンソン	47
メリーゴーランド リュクサンブル公園・ライナー・マリア・リルケ	49
はんぶんおりたところ・A・A・ミルン	53
無題(おとこのこつて……)・マザー・グース	57
修道女・イ・ヘイン	66
挫折・ハリール・ジブラーン	69
秋風の歌・劉禹錫	73
豚のうま味・蘇軾	75
望湖楼に酔う・蘇軾	78
秋・ライナー・マリア・リルケ	81





無題(ひとつの心が……) ● エミリー・ディキンソン…………… 84
酒を勧める(勸酒) ● 于武陵…………… 87

〔第3章〕 さよならの代わりに ～ 別れの詩

別れ ● フェデリコ・ガルシア・ロルカ…………… 96
うた(わたしが死んだら) ● クリストティーナ・ロセツティ…………… 98
『ルバイヤート』『解き得ぬ謎』第1～4歌 ● オマル・ハイヤーム…………… 101
殷協律へ贈る歌 ● 白居易^{いんきょうりつ}…………… 104
故郷 ● フリードリヒ・ヘルダーリン…………… 107
霧の中 ● ヘルマン・ヘッセ…………… 111

〔第4章〕 恋した日から ～ 恋愛の詩

君を夏の一日に比べてみようか(ソネット18番) ● シェイクスピア…………… 118

〔第5章〕 命を抱きしめて ～ 生命と平和の詩

ディオティーマ ● フリードリヒ・ヘルダーリン…………… 121
柳の木の下で ● ウィリアム・バトラー・イエイツ…………… 125
過ぎ去りし女に^{ひと} ● シヤルル・ボードレル…………… 128
銀杏 ● ヨハン・ヴォルフガング・フォン・ゲーテ…………… 131
「丘のようになだらかに」第52節 ● ジョングリーナー・フ・ホイッティア…………… 134
マリリー・A^{アイ}の思い出 ● ベルトルト・ブレヒト…………… 136
はじらい ● ガブリエラ・ミストラル…………… 140

「喜び」という名の幼な子 ● ウィリアム・ブレイク…………… 150
猫 ● シヤルル・ボードレル…………… 153
虹の橋 ● よみ人知らず…………… 159
もし私が死ななければならぬなら ● リファアト・アルアイール…………… 164

おわりに	172
詩人紹介	176
出典・参考文献	186
編著者紹介	190

★コラム

詩の楽しみ方あれこれ	32
見て味わう詩〜カリグラムの世界	60
映画と詩の素敵な関係	90
詩の名言	114
おいしい「詩」を召し上げ	144
世界を変える「詩」の力	168

【表記について】

※収録作品は底本の表記、体裁に従っています。ふりがなは底本通りとし、読みが困難だと思われるものについては編集部で新たに付け加えたものがあります。

※語句のくりかえしを表す踊り字「々」「い」などは改めました。

※読み方が複数ある人名(例：ハリール・ジブラーン／カリール・ジブランなど)は、一般的な表記(現地の発音に近い表記)を採用しています。